

まがわ

Vol. 35

June 2013

水土里ネット笹川



第8回水土里ネット写真コンテスト最優秀作品(秋のはじまり)

Contents ● 目次

2. ごあいさつ
3. 平成25年度通常総代会開催・平成25年度予算
4. 各会計賦課金について
5. 地区除外決済金・財務状況の公表
6. 用水情報と水利管理体制
7. 平成24年度実施事業
8. 平成25年度事業紹介
9. 第8回 写真コンテスト入選作品
10. お知らせ



笹川土地改良区

理事長 **村上 誠**

ごあいさつ

薫風の候、組合員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より土地改良区運営につきましては、ご理解とご協力を頂きお礼申し上げます。

今年の春先は、低温による初期生育の遅れが見られ、農作業も5日程度遅れ、春作業も漸く終えたところであります。

さて、近年 地球温暖化等による突発的な集中豪雨等、又、昨年には春先に爆弾低気圧で多くの被害がありました。夏場になりますと記録的な猛暑となりまして、水管理

には大変苦勞された訳ですが、当改良区管内では、揚水機場の昼夜を通したフル稼働、ため池の放流、地下水ポンプの稼働等、総代、組合員のご協力の基、何とかこの猛暑を切り抜けることが出来ました。収穫期には高温障害の影響があるのではと心配されましたが、幸い作況指数には影響もなく良質となり、農家組合員の皆さんの管理、努力によるものと思っております。

国会では今、平成25年度の予算審議が行われておりますが、補正予算と合わせた15ヶ月予算として、大幅に復活される見込みであり、農業農村整備を協力的に推し進める施策を実施しようとしております。生産基盤の強化を図り、防災減災対策、生産競争力の強化と老朽化した農業水利施設の長寿命化、又、耐震化対策等「攻めの農業」を実現に向けて進めて行くことに大いに期待する所であります。

県においても、知事就任以降、農林水産業に関しては積極的に取り組んで頂いており、豊かな地域を支える競争力の高い農林水産業の振興を進めようとしています。

さて、管内の事業運営につきましては、鎌田地区が農地整備事業で新規採択を受け、今後実施設計を踏まえて面工事に入っていく予定であります。また、管内左岸地区を皮切りに、ほ場整備事業の説明会を実施し、事業検討会も開催しております。今後は羽黒中部地区、東栄地区の再整備についても説明会を実施して行く考えであります。事業につきましては、中長期的な展望で、今後の笹川管内の整備を山形県と協議を開始しております。黒岩堰水路については、農村地域防災減災調査事業に採択になり、25年度より2カ年の調査を行ない、改修工事を行なう予定であります。また、地域ため池総合整備事業で、管内5カ所のため池を、一体的に調査整備を行なう事業も今年度調査計画を行ないます。再生可能エネルギーの取り組み(小水力、太陽光発電)としては、再生可能な資源の水を持ち、なお且つ電力を消費している改良区として積極的に取り組み、昨年度は山形県の実施試験に取り組んでおり、今年度には国の支援を受けながら実用化へと進めて参りたいと思っております。地下水ポンプについては、管内の水不足解消を図るための補水として昨年度まで6カ所設置しており、今後は25年度の事業採択を受けられるよう事業実施に向けて行きたいと思っております。

農地・水管理支払交付金では、共同活動で平成23年度まで個々の集落単位で申請を行なっておりましたが、昨年度より笹川環境保全会として管内を1組織に纏め活動を進めております。併せて向上活動支援では、年間8,100万円の交付金で管内の水路整備、農業用施設、農道舗装等を行なっております。管理体制整備促進事業、維持管理適正化事業などに取り組み、また、環境保全型農業直接支払交付金の24年度冬期湛水については、改良区として全面的に用水確保に協力し支援して参りました。笹川管内においては、大変スムーズな冬期湛水が出来たと思っております。

業務につきましては、事務の合理化を更に進め、経常経費の節減と効率化を図ると共に、賦課金の徴収率向上と未収対策に取り組む所存です。

今後とも関係機関との連携を密にし、地域活性化と事業推進に尚一層力を入れて行きたいと思っておりますので、組合員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成25年度 通常総代会開催

去る3月7日本区会議室において、平成25年度通常総代会が開催されました。

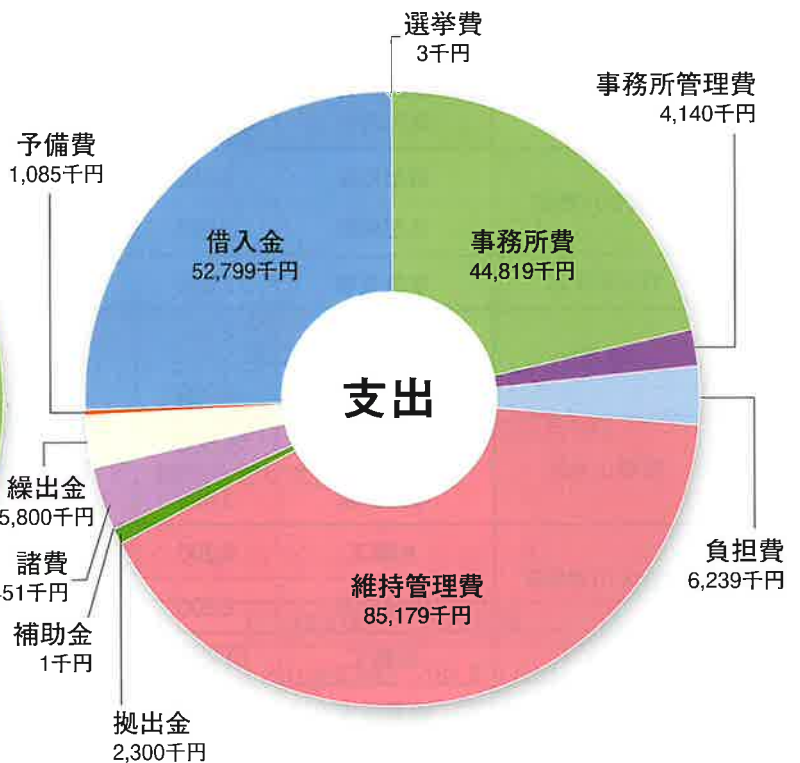
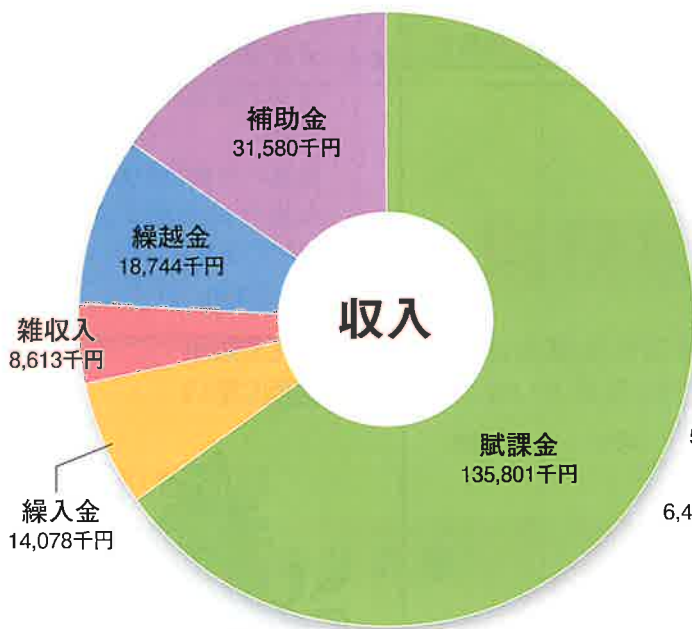
総代35名中34名が出席し、議長に上蛸井の齋藤泉総代を選出し、議決案件37件について慎重審議の結果、全議案原案のとおり可決されました。



平成25年度 予算の概要

一般会計予算

総額 208,816,000円



特別会計予算

単位：千円

款項目	収入							支出					
	賦課金 繰入金等	借入金 平準化 資金金	助成金 緊急支援 事業等	補助金	受託費	繰越金	合計	事務費 管理費	事業費 その他	負担金 償還金	繰出金 雑支出	予備費 積立金	合計
農業基盤整備	18,087	15,110	7,907			10,783	51,887	74	2,450	41,462	477	7,424	51,887
県営東部	12,334		9,070			14,400	35,804	60	700	18,340	440	16,264	35,804
県営北部	14,554		11,540			16,870	42,964	60	200	23,072	550	19,082	42,964
鎌田地区	1,202	2,880		100	2,500		6,682	111	2,900	2,880	610	181	6,682
農地流動化	301					916	1,217		1,160			57	1,217
農道管理	903					1,360	2,263	2,263					2,263
維持管理	1,201					3,800	5,001		5,001				5,001
財政調整費	510					90,470	90,980				12,000	78,980	90,980
退任慰労金	801					860	1,661		1			1,660	1,661
退職給与金	3,001					31,240	34,241					34,241	34,241
決済金	9					1,579	1,588				9	1,579	1,588

平成25年度 賦課金

一般会計経常賦課金

納入期限 第1期 4月26日 第2期 10月28日

区分	賦課種別	10a当り 賦課金(円)	賦課率	賦課率
全関係地	維持管理	4,820	50%	50%
	償還金	2,680		
	計	7,500		
8分関係	維持管理	3,850	50%	50%
	償還金	2,150		
	計	6,000		

滞納賦課金は 継承されます

滞納されている土地の権利を取得すると、土地改良法第42条(権利義務の継承及び決済)により新組合員が滞納賦課金を支払わなければなりません。
農地の移動等があった場合は土地改良区にご連絡をお願いいたします。

特別会計賦課金

納入期限 第1期 7月26日 第2期 10月28日

地区別	賦課種別	10a当り 賦課金(円)	最終 償還年度	賦課率	賦課率
県営笹川地区	東部地区	5,000	H31	40%	60%
	北部地区	5,000	H31		
野荒町地区	事業費割	7,880	H25		
中里地区	水路工	5,900	H31		
	暗渠排水	2,000			
市野山地区	水路工	5,300	H35		
	暗渠排水	3,400			
県営大川渡地区	水路工	6,300	H28		
	暗渠排水	2,800			
染興屋地区	水路工	1,420	H25		
	暗渠排水	940			
小増川第2地区	水路工	6,400	H33		
	暗渠排水	5,200			
鎌田地区	事業費割	3,000			



～経営安定対策緊急支援事業助成金による賦課金の軽減～

県営笹川地区については、23年度まで3年助成でありましたが、24年度に7年助成に移行となり、平成27年まで助成を受けられる事になりました。それによって、今年度は賦課金を大幅に引き上げております。また、大谷地区は助成期間中の賦課金徴収は行なっていません。

この助成を受けるためには、経営安定対策加入者・認定農業者の農用地集積が要件となっておりますので、組合員の皆様よりご協力をお願いします。

平成25年度 地区除外決済金について

単位：円

地区名	決済金区分	10a当り金額
一般会計	一般	7,674
	維持管理費	41,104
大谷地区	用排水地域	7,486
	暗渠排水地域	2,933
	区画整理地域	14,051
県営笹川地区	東部地区	22,903
	北部地区	24,529
中里地区	用排水地域	30,647
	暗渠排水地域	9,159

地区名	決済金区分	10a当り金額
市野山地区	用排水地域	45,905
	暗渠排水地域	29,046
県営大川渡地区	用排水地域	20,574
	暗渠排水地域	9,114
小増川第2地区	用排水地域	44,101
	暗渠排水地域	38,918

財務状況の公表

平成23年度の各会計別決算並びに事業報告、財産目録について、去る24年9月6日の第2回臨時総代会において承認されましたので、お知らせいたします。

1. 財産目録

資産の部

1. 流動資産	179,618,840円
2. 固定資産	94,504,503円
資産合計	274,123,343円

負債の部

1. 長期負債	653,036,797円
2. 短期負債	116,356,439円
負債合計	769,393,236円

2. 平成23年度会計別決算額

単位：円

会計別	収入額	支出額	繰越金
一般会計	210,825,942	181,971,599	28,854,343
農業基盤整備	63,643,011	48,649,607	14,993,404
県営東部地区	51,164,980	46,750,329	4,414,651
県営北部地区	61,482,346	58,393,768	3,088,578
農地流動化事業	736,564	119,700	616,864
農道管理業務費	3,442,212	1,491,000	1,951,212
地区除外決済金	1,751,069	163,199	1,587,870
特別会計積立金	154,036,227	39,267,658	114,768,569
合計	547,082,351	376,806,860	170,275,491

用水情報

本年度の用水管理についてお知らせします。今年は大雪と4月・5月の低温により苗の生育と春作業も例年より大幅に遅れましたが、用水関係は順調に経過しております。また今後の天候及び生育状況にあわせて用水対応していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。尚、近年温暖化の影響等で渇水時期が早まっており、6月の中旬には河川水が急激に減少し対応に苦慮しております。限られた農業用用水ですので個々においても渇水対策を心掛けては場の適正な水管理をお願いします。また、例年通り本改良区では夏場の渇水対策として7月1日より上流部頭首工及び前川・寺川上流コンパクトゲートの調整を実施する予定であります。詳しい内容は6月中旬に話し合いで決まりますが、関係組合員の皆様のご協力をお願いします。

例年の渇水対策 笹川上流部頭首工 (黒岩・大仏・上川代・中川代・台ノ久・増川新田場 計6ヶ所)
前川・寺川コンパクトゲート (各頭首工～羽黒街道までの区間)

対策	曜日	月	火	水	木	金	土	日
上流部頭首工	通常状態	(月) 9:00～	取水制限期間 ～(水) 9:00		通常状態			
前川・寺川コンパクトゲート	通常状態	通常状態			(水) 7:00～	取水制限期間 ～(金) 7:00		通常状態

平成25年度 水利及び揚水機管理体制

配水員	佐藤 永里雄
水門調整員	斎藤 義昭 (寺川用水路)・今井 政一 (前川用水路)・斎藤 一彦 (増川新田堰)

◎揚水機場運転手

第1揚水機	62-4615	今野 功 (小増川)	十文字揚水機	64-2594	佐藤 一久 (下川尻)
第2揚水機	62-2169	佐藤 孝 (山荒川)	片向揚水機	64-4172	
大黒揚水機	64-2018	佐藤 良博 (下川尻)	大川渡揚水機		小野寺 裕 (大川渡)
樺揚水機					

農業用水に関する連絡は **各揚水機場**又は、**水土里ネット笹川**まで

※代掻き・夏期は休日出務し対応していきますので、ご連絡下さい。

水土里ネット笹川 ☎64-2087 各揚水機場 ☎上記表参照

水の事故防止に協力を!

毎年、子供が農業用水路・ため池等で水難事故に遭い尊い命を失っております。特に春先は水路の流量も多く大変危険です。改良区でも管内の学校には事故防止の啓発しておりますが、皆様も近くで子供が危険な場所で遊んでいるのを見かけたら注意しましょう。ご家庭や地域で、いたましい事故が起きないように子供達を見守りましょう。



用水路への汚水の放流、ゴミ捨ては水質汚染されるだけでなく、水路の維持管理の増加につながります。みんなの施設です大切に!!!

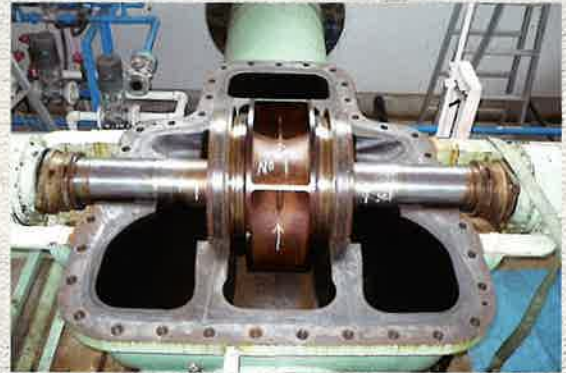
平成24年度 実施事業

維持管理適正化事業 笹川第2揚水機場

笹川第2揚水機場は平成2年に県営かんばい事業で造成された施設で受益面積が1,131haを灌漑している管内でも重要な施設です。造成後23年が経過し、ポンプ本体の消耗品の磨耗や補機類の経年劣化、屋外操作盤の腐食が著しい状態でありました。その為、平成24年度維持管理適正化事業により笹川第2揚水機場の主ポンプ及び補機類の整備補修を実施し、完成しております。



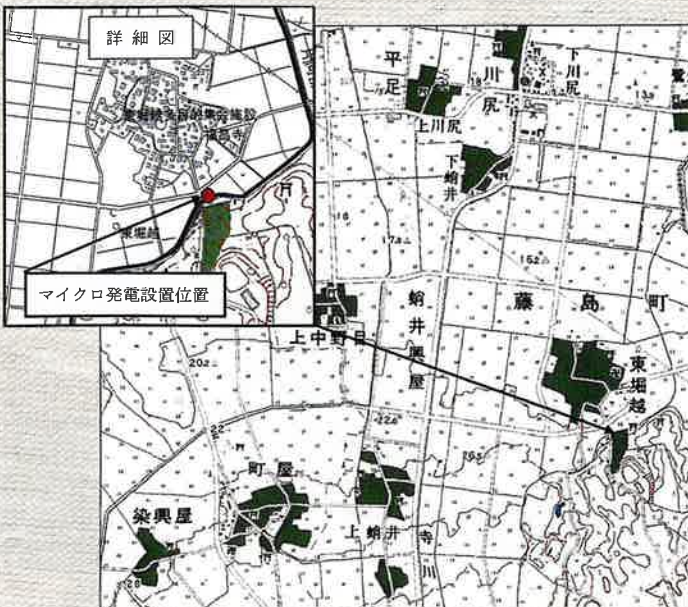
着工前(主ポンプ)



完成(主ポンプ)

片向排水路で小水力発電

当改良区では農業水利施設を活用した小水力(マイクロ)発電システムの実証実験を行っております。山形県小水力発電導入促進事業を活用し改良区が事業主体となり、発電用水車の設計は鶴岡工業高等専門学校、製作と設置は地元企業から協力頂き管内の片向排水路に今年の1月に設置しております。マイクロ発電水車は新たに排水路用に設計した「斜流入型」であり、排水路では流量変動が大きい為増水時に水車を人力で引き上げ可能な構造としました。出力は300wで発電した電力は蓄電池に充電し街灯(LED照明)に利用しており平成26年度まで検証を行う予定です。



平成25年度 事業紹介

鎌田地区県営ほ場整備事業

◎事業内容

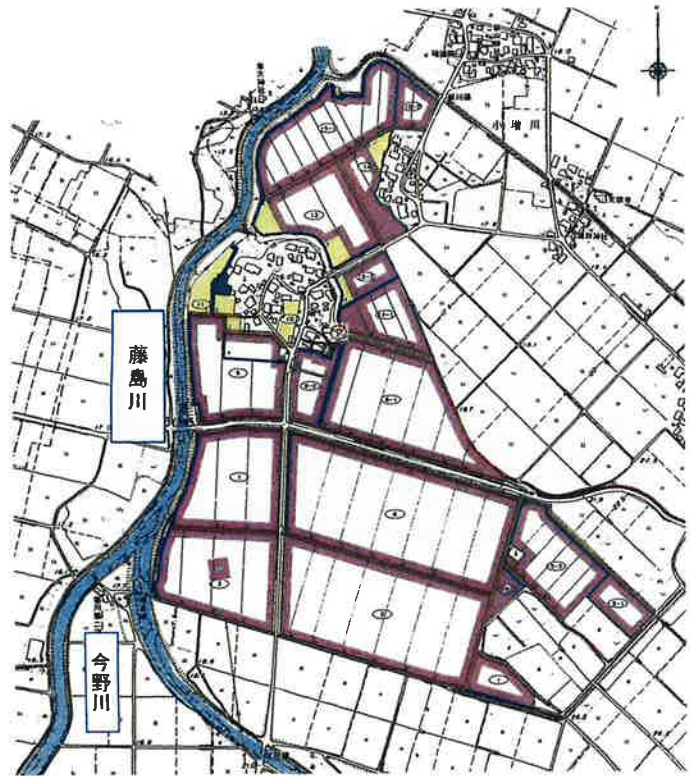
区画整理事業 A=40.9ha

◎工 期

着工/平成25年度 完了/平成30年度予定

◎事業概要

本地区は昭和36年に農地整備を実施しているが、水路は用排兼用土水路で区画・農道が狭小であるため、ほ場整備事業を実施し生産基盤の条件を整え、農地集積を促進し、効率的かつ安定的な農業経営を確立すると共に、担い手農家を中心とした共同利用、共同作業による生産組織の育成に取り組み、農業生産性の向上と農産物物流の合理化を図り、地域農業の確立を図ります。



▲鎌田地区県営ほ場整備事業計画概要図

維持管理適正化事業 前川用水路・寺川用水路(上流)

平成25年度は維持管理適正化事業により前川用水路17箇所・寺川用水路13箇所(上流)のコンパクトゲートの整備補修を実施する予定です。前川用水路・寺川用水路はそれぞれ管内の受益面積の1/3をかんがいする重要な幹線用水路ですが、コンパクトゲートの劣化や腐食が著しい為、今年度更新となります。



現在状況



ステンレス製へ更新予定(実施例)

第8回

写真コンテスト受賞作品



最優秀賞

『秋のはじまり』

東堀越 松田 一恵さん



会長賞

『なにが見つけたのかなあ』

酒田市泉町 谷口 真紀さん



優秀賞 『慎重に』

上藤島 澁谷 正士さん



入賞 『太いネギだの』

上蛸井 佐藤 きみ子さん



理事長賞



『田んぼって楽しいね』

羽黒町川行 五十嵐 伸さん



入選 『収穫旅行』

羽黒町細谷 庄司 渡さん



優秀賞 『ちょっと眠いけど』

羽黒町玉川 相澤 平さん

☆☆☆☆



入選 『パトロール隊』

鶴岡市柳田 片桐 佳市さん



入選 『子供達との田植』

羽黒町富沢 渡部 政昭さん



入選 『刈り取り』

鶴岡市大宝寺 青木 民吉さん

こんなときは必ず届け出をお願い致します

農地に移動が生じた場合、登記を済ませただけでは土地改良区の台帳の変更はなされません。あなたのお持ちの土地に次のような事が生じた場合は、必ず土地改良区で手続きしてください。

- (1) 組合員の名義及び住所の変更
(死亡、相続、居住地の移転、農業者年金受給等)
- (2) 土地の取得及び喪失の場合 (土地の売買、公共用地の買収)
- (3) 土地の地目及び地積の変更 (土地の分割等)
- (4) 農地を農用地以外に転用した場合 (農地を宅地に転用したとき)
- (5) 農用地利用増進計画により利用権設定 (賃借) が許可になったとき
- (6) その他口座名義、番号等が変更になったとき



土地改良施設の使用について

農道、水路等の使用または、浄化水槽等の排水については改良区の許可が必要です。上記の手続きの用紙は事務所にありますので印鑑を忘れずにお持ちください。

第9回

水土里ネット笹川写真コンテスト開催

◎募集テーマ

農業農村の四季・水・川・風景・働く喜びなど、幅広く農村生活をとらえたもの。

◎募集要項

- 応募資格**：組合員外問わず、どなたでも応募できます。
組写真、パソコン等による被写体の加工は不可とします。
- 応募作品**：趣旨・テーマに沿った、ご自分で撮影された未発表作品
- サイズ**：カラー又は白黒プリントの4つ切ワイドをお願いします。(お一人様5点まで)
- 応募方法**：氏名(フリガナ)・年齢・住所・題名・撮影場所を記入した用紙を添えて各集落総代か直接土地改良区までご応募下さい。
- 作品返却**：応募作品は返却しません。入選作品は後日フィルム等の提出をお願いします。
- 版 権**：入選作品の著作権は主催者に帰属するものとします。
- 応募期間**：平成25年10月31日まで(随時受付)
- 審 査**：主催者が委嘱する審査員で構成する審査会で行ないます。
- 入選発表**：11月中旬以降、入選者に直接通知するほか、主催者の広報等で発表します。
- 提出先**：〒999-7604 鶴岡市藤浪二丁目27 水土里ネット笹川 ☎64-2087
- 入 賞**：

最優秀賞(1点).....	賞状・賞金	30,000円・副賞
理事長賞・会長賞(2点).....	賞状・賞金	10,000円・副賞
優秀賞(2点).....	賞状・賞金	10,000円・副賞
入選(数点).....	賞状・賞金	5,000円・副賞

※詳しい応募方法は笹川写真コンテスト募集チラシをご覧ください。か水土里ネット笹川事務所までお問い合わせください。